

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
0142	児童遊園地整備事業	開発建築部	公園管理課	2
0299	緑町土砂災害被災者生活再建金給付事業	開発建築部	公園管理課	3
0324	墓地管理事業(市営墓地)	開発建築部	公園管理課	4
0324	市営墓地災害復旧事業	開発建築部	公園管理課	5
0423	二之丸庭園・城山公園等管理事業	開発建築部	公園管理課	6
0423	索道運輸管理事業	開発建築部	公園管理課	7
0423	索道施設維持管理事業	開発建築部	公園管理課	8
0423	松山城管理事業	開発建築部	公園管理課	9
0423	松山城復興建造物等調査・改修事業	開発建築部	公園管理課	10
0811	都市公園整備推進事業	開発建築部	公園管理課	11
0811	城山公園整備事業	開発建築部	公園管理課	12
0811	城山公園史跡調査事業	開発建築部	公園管理課	13
0811	公園整備安全安心対策事業	開発建築部	公園管理課	14
0811	公園緑地事務事業	開発建築部	公園管理課	15
0811	松山市公園管理協力連絡協議会運営補助金事業	開発建築部	公園管理課	16
0811	公園緑地一般管理事業	開発建築部	公園管理課	17
0811	空港周辺公園整備事業	開発建築部	公園管理課	18
0811	城山公園管理事業	開発建築部	公園管理課	19
0811	松山総合公園管理事業	開発建築部	公園管理課	20
0811	都市緑化推進事業	開発建築部	公園管理課	21
0811	公園施設災害復旧事業	開発建築部	公園管理課	22

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	維持管理・総務担当	連絡先	948-6499
------	-------	-----	-------	-----	-----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	児童遊園地整備事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
0142					
政策【分野】	こどもを輝く未来へつなぐ【こども・教育】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	地域でこどもを育てている		—	—	
施策	こどもが主役のまちづくりの推進	根拠法令	—		
主な取組	こどもの居場所づくり				
目的・背景	【目的】地域の子どもが安全に遊ぶことができる身近な遊び場を確保する。 【背景】都市化に伴い、子どもが安全に遊ぶことができる場所が減っている。				
対象・内容	【対象】主に小学校の低学年までの児童 【内容】自治会や町内会等が用意した地域の空きスペースに市が遊具を設置し、地域で日常管理を行う。 遊具は市が定期的に点検し、不良箇所があれば修繕する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童健全育成費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	遊具等維持補修工事費		10,166
予算 (千円)	事業費計	10,190	16,790	17,230			遊具定期点検業務等委託料		5,350
	国費・県費								
	市債		4,400	4,500					
	その他		4	4					
	一般財源	10,190	12,386	12,726					
決算 (千円)	事業費計	9,801	15,566			主な取組 内容 【R7】	・130カ所の遊具等の安全確保のため、隔月での日常点検と、年1回の専門業者による定期点検を実施。 ・破損等により使用できない遊具等の修繕や撤去を実施 ・地元の要望により、5カ所の児童遊園地を廃止		
	国費・県費								
	市債		5,600						
	その他								
	一般財源	9,801	9,966						
	(執行率)	96%	93%						
人役	正規職員	0.2	0.2	0.2		特記事項			
	その他								
	合計	0.2	0.2	0.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	遊具等の安全点検の実施		目標	131	130	125	125	すべての児童遊園地で点検を実施できた。	
			実績	131	130				
	現状維持	箇所	達成率	100%	100%				
成果指標	安全な遊び場(児童遊園地)の提供		目標	131	130	125	125	地域に安全な遊び場を提供できた。	
			実績	131	130				
	現状維持	箇所	達成率	100%	100%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	日常管理を担う地域と連携し、安全な遊び場所の提供ができた。 一部の地域では幼児の減少により不要となった箇所の遊具を撤去し、安全管理の徹底を図ることができた。							
課題	設置から年数が経過し、遊具が老朽化しており、新しい遊具への更新希望がある。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	現在の利用状況やニーズに沿って遊具の更新を行う。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	城山担当	連絡先	948-6116
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	緑町土砂災害被災者生活再建金給付事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
0299					
政策【分野】	人と人の支えあいをつなぐ【福祉】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりと支えあいを大切にしている		—	—	
施策	その他	根拠法令	松山市緑町土砂災害生活再建金給付要綱		
主な取組	その他				
目的・背景	【目的】緑町で発生した土砂災害により被災した方々が、できるだけ早く元の生活に戻れるよう支援する。 【背景】令和6年7月12日に松山城の東斜面で土砂崩れが発生し、住民が被害を受けた。				
対象・内容	【対象】令和6年7月12日に発生した城山の土砂崩れにより建物などに被害を受けた住民や事業者 【内容】被害を受けた建物の修繕費、家財や自動車などの修繕又は購入費、その他生活再建に必要な費用など「生活再建金」を給付する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	民生費	項	災害救助費	目	災害救助費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	扶助費(生活再建金)		5,741
予算 (千円)	事業費計	173,000	60,000	0					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	173,000	60,000						
決算 (千円)	事業費計	29,801	5,741			主な取組 内容 【R7】	緑町土砂災害で被災された方に対し、生活再建金を給付した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	29,801	5,741						
	(執行率)	17%	10%						
人役	正規職員	3.5	1.0			特記事項	・建物被害について修繕が完了していないため、決算額が予算額を大幅に下回った。 ・令和8年度から城山公園管理事業に統合する。		
	その他								
	合計	3.5	1.0	0.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	被害報告者への現地調査 件数		目標	86	86	—	—	現地調査が不要な方がいたため	
			実績	79	79				
	累計で増	件	達成率	92%	92%				
成果指標	被害報告者のうち年度内 給付が完了した件数		目標	79	79	79	79	建物被害について修繕が完了していない方がいたため。	
			実績	76	78				
	累計で増	件	達成率	96%	99%				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	一部、修繕が完了していない建物被害を除いて年度内に概ね給付することができ、経済的負担の軽減により、被災者の速やかな生活再建に寄与することができた。							
課題	生活再建金の給付内容について、対象者にご理解いただくため、丁寧に説明を行う必要がある。					今後の方向性	事業終期到来	左記の理由	令和6年7月に発生した土砂災害で被災された方を対象とした事業であるため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	公園利用・市営墓地	連絡先	948-6094
------	-------	-----	-------	-----	-----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	墓地管理事業(市営墓地)	事業 性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業 区分	1:直営
0324					
政策【分野】	健康をつなぐ【健康・医療】	各種 計画 該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	健康でいきいき暮らしている		—	—	
施策	医療・保健・衛生体制の整備	根拠 法令	墓地、埋葬等に関する法律・松山市墓地条例		
主な取組	生活衛生の向上				
目的・背景	【目的】市営墓地及びロシア兵墓地を適切に維持管理し、良好な墓地環境を確保する。 【背景】墓地、埋葬等に関する法律及び同施行規則の施行により、市の管理となった。				
対象・内容	【対象】市営墓地 【内容】市営墓地の共用部分の清掃等の委託契約を締結し、維持管理を行う。 市営墓地使用者の継承等の墓地手続き申請を処理し、許可証を交付する。 返還のあった区画を整備し、再貸付を行う。 無縁改葬手続きのための墓地調査を行う。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般	款	衛生費	項	保健衛生費	目	環境衛生費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	廃棄物処理・清掃・除草業 務委託		17,362
予算 (千円)	事業費計	36,330	36,590	94,936					
	国費・県費								
	市債								
	その他	30,600	19,801	18,001					
	一般財源	5,730	16,789	76,935					
決算 (千円)	事業費計	32,852	32,151			主な 取組 内容 【R7】	墓地の維持管理 使用者台帳の管理 返還墓地の再貸付		
	国費・県費								
	市債								
	その他	18,560	19,060						
	一般財源	14,292	13,091						
	(執行率)	90%	88%						
人役	正規職員	1.7	1.7	1.5		特記 事項			
	その他								
	合計	1.7	1.7	1.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果 指標	市営墓地貸付		目標	60	60	60	60	新規貸付希望者が減少したため。	
			実績	30	30				
	現状維持	区画	達成率	50%	50%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられたが、全体としては概ね低調							
	理由	市営墓地の適切な維持管理や返還された墓地の再貸付を行うなど、良好な墓地の衛生環境を維持できたが、近年の供養の多様化に伴い、新たな墓地貸付件数が減少したため。							
課題	核家族化や少子化で墓地管理者が不在となり墓地の返還など適切な墓地管理が行われていない区画(墓地)がある。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	引き続き、利用者に対し、墓地の適切な使用に関する啓発を行っていく。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	公園利用・市営墓地	連絡先	948-6094
------	-------	-----	-------	-----	-----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	市営墓地災害復旧事業	事業 性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業 区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
0324					
政策【分野】	健康をつなぐ【健康・医療】	各種 計画 該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	健康でいきいき暮らしている		—	—	
施策	医療・保健・衛生体制の整備	根拠 法令	墓地、埋葬等に関する法律・松山市墓地条例		
主な取組	生活衛生の向上				
目的・背景	【目的】被災した墓地施設の機能を回復し、安全に利用できる環境を確保する。 【背景】令和6年11月2日の大雨災害により、市内市営墓地で土砂崩れが発生し、墓地施設が被害を受けた。				
対象・内容	【対象】大入谷墓地 【内容】崩れた墓地法面の土砂撤去工事及び復旧工事を行う。 復旧工事に支障がある墓石の移設及び移設復旧を行う。				

2. 事業実施【Do】

		会計	一般	款	災害復旧費	項	衛生施設災害復旧費	目	衛生施設災害復旧費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度					
予算 (千円)	事業費計	33,400	32,414	0		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	災害復旧工事		17,600
	国費・県費	7,153	7,153	0			災害復旧工事の測量設計 業務委託		5,060
	市債	7,100	7,100	0					
	その他								
	一般財源	19,147	18,161	0					
決算 (千円)	事業費計	686	27,141			主な 取組 内容 【R7】	墓地移設等業務 測量設計業務 応急復旧工事		
	国費・県費		7,096						
	市債		7,000						
	その他								
	一般財源	686	13,045						
	(執行率)	2%	84%						
人役	正規職員	0.4	0.4			特記 事項	・令和6年度内に工事が完成しなかったため、次年度に32,414千円繰越。 ・令和7年度で工事完了		
	その他								
	合計	0.4	0.4	0.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	災害復旧工事		目標	応急復旧工事完成:1	本復旧工事完成:1	-	-	本復旧工事を予定通りに進め完了することができた。	
			実績	1	1				
	累計で増	件	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	順調に工事を進めることができ、令和7年度中に復旧工事を完了することができたため。							
課題	特になし					今後の 方向性	事業終期到来	左記の 理由	令和7年度で復旧工事が完了したため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	城山担当	連絡先	948-6546
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	二之丸庭園・城山公園等管理事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	3:指定管理
0423					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		－	○	
施策	愛着と誇りが高まる地域づくりの推進	根拠法令	松山城山索道条例、松山城山索道条例施行規則、都市公園法、松山市都市公園条例、松山城二之丸史跡庭園条例、松山城二之丸史跡庭園条例施行規則		
主な取組	文化財の保存・活用				
目的・背景	【目的】松山城二之丸跡の遺構を適切に保存するとともに、二之丸史跡庭園及び城山公園を観光・文化・憩いの場として活用し、安全で快適な利用環境を確保する。 【背景】二之丸史跡庭園、城山公園、観光交流ホール及び会議室は、松山城及び索道運輸事業に関連する施設として、平成20年度から一括して指定管理者を選定している。				
対象・内容	【対象】二之丸史跡庭園施設内、【内容】庭園の運営、施設の日常管理を行うほか、連携してイベントを企画し実施する。 【対象】松山城山公園丸之内地区、【内容】本丸、長者ヶ平、登城道等(建造物を除く)において樹木の点検及び剪定や日常的な清掃及び維持補修を行う。 【対象】交流ホール・会議室、【内容】一般貸出のための利用申請受付、使用料徴収、利用促進のための各種案内及び企画等を行い、情報発信機能とまちづくり支援機能を担う。 【対象】その他、【内容】指定管理者からの報告に基づき、必要に応じて施設の修繕等の対応を行う。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	商工費	項	観光費	目	観光総務費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	指定管理料		133,300
予算 (千円)	事業費計	164,448	176,949	0			松山城本丸跡・登城道周 辺樹木伐採等業務委託料	22,273	
	国費・県費								
	市債								
	その他	14,416	15,561	0					
	一般財源	150,032	161,388	0		城山公園樹木管理業務委 託料	5,462		
決算 (千円)	事業費計	140,569	172,235				主な 取組 内容 【R7】	・指定管理者制度のもと二之丸史跡庭園、 城山公園、交流ホール等の施設管理 ・二之丸史跡庭園で花のイベント「恋する庭 園」を開催	
	国費・県費		5,230						
	市債	1,000							
	その他	13,250	14,021						
	一般財源	126,319	152,984						
	(執行率)	85%	97%						
人役	正規職員	1.0	1.0	0.0		特記 事項	令和8年度から城山公園管理事業に統合		
	その他								
	合計	1.0	1.0	0.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	二之丸史跡庭園の営業日数		目標	364	364	364	364	12月第3水曜日の定休日を除き毎日営業を行うことができた。	
			実績	345	364				
	現状維持	日	達成率	95%	100%				
成果指標	二之丸史跡庭園・交流ホール・会議室使用料		目標	10,216	12,715	12,715	12,715	観光客増加により使用料は単年で増となった。	
			実績	10,235	10,965				
	単年で増	千円	達成率	100%	86%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	毎日営業し、観光客の増加に伴い手数料収入が増加したため							
課題	特になし					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	引き続き、指定管理者と連携し、施設等の適正な維持管理、運営を行う。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	城山担当	連絡先	948-6546
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	索道運輸管理事業	事業性質	1-3:自治事務(努力規定あり)	事業区分	2:委託
0423					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		—	—	
施策	愛着と誇りが高まる地域づくりの推進	根拠法令	地方公営企業法、松山城山索道条例、松山城山索道条例施行規則、松山城山索道の運転の取扱に関する規則		
主な取組	文化財の保存・活用				
目的・背景	【目的】松山城ロープウェイ・リフトを活用し、松山城への観光客の利便性を図るとともに、安全・安心な索道を運営するなど、観光振興を図ることを目的とする。 【内容】昭和30年8月に松山城ロープウェイを開通し、取り組みを開始した。				
対象・内容	【対象】松山城ロープウェイ・リフト及び付随施設(駅舎・駐車場) 【内容】松山城ロープウェイ・リフトについて、平成20年度から指定管理者制度を導入していたが、令和5年度からは索道運行受託者、指定管理者の2者が施設の管理・運営を行う体制に変更している。 ・来客の安全確保・観光案内に関する業務 ・集客促進及び苦情処理に関する業務 ・官公庁・旅行代理店、その他外部との連絡調整に関する業務 ・施設の操作・防災・警備及び清掃に関する業務(防火・救助訓練を含む) ・駐車・駐輪施設における自動車等の保管・安全誘導・満車時対応に関する業務 ・乗車・観覧券等の発行、現金の出納及び保管に関する業務				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	松山城観光事業特別会計	款	索道運輸事業費	項	索道運輸事業費	目	運輸管理費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	索道運行等業務委託料		116,000
予算 (千円)	事業費計	256,608	259,516	244,335			指定管理料	101,655	
	国費・県費						松山城観光事業特別会計 に係る消費税	10,932	
	市債								
	その他	256,608	259,516	244,335					
一般財源									
決算 (千円)	事業費計	245,767	244,340			主な 取組 内容 【R7】	索道運行受託者、指定管理者の2者で、施設の管理、運営を行った。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	245,767	244,340						
	一般財源								
	(執行率)	96%	94%						
人役	正規職員	1.0	1.0	1.0		特記 事項			
	その他								
	合計	1.0	1.0	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	営業日数		目標	365	365	365	365	毎日、営業を行うことができた。	
			実績	345	365				
	現状維持	日	達成率	95%	100%				
成果指標	旅客運輸使用料		目標	295,303	295,303	295,303	295,303	観光客増加に伴い目標を達成した。	
			実績	323,571	383,610				
	単年で増	千円	達成率	110%	130%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	毎日、ロープウェイ・リフトの通常営業ができ、使用料収入が増加したため。							
課題	特になし					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	引き続き、索道運行受託者や指定管理者と連携し、施設等の適正な維持管理、運営を行う。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	城山担当	連絡先	948-6546
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	索道施設維持管理事業	事業性質	1-3:自治事務(努力規定あり)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
0423					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		—	—	
施策	愛着と誇りが高まる地域づくりの推進	根拠法令	地方公営企業法、松山城山索道条例		
主な取組	文化財の保存・活用				
目的・背景	【目的】松山城ロープウェイ・リフト施設等の点検・改修等工事を行い、乗客の安全を確保し、確実な輸送を図る。 【背景】昭和30年8月に松山城ロープウェイを開通し、取り組みを開始した。				
対象・内容	【対象】松山城ロープウェイ・リフト及び付随施設(駅舎・駐車場) 【内容】平成20年度から指定管理者制度を導入していたが、令和5年度からは指定管理者ではなく、索道運行受託者が施設の維持・管理を行う体制に変更している。大規模な改修については松山市が直接実施している。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	松山城観光事業特別会計	款	索道運輸事業費	項	索道運輸事業費	目	運輸事業費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	松山城山ロープウェイ東雲口 駅舎空調更新工事		45,839
予算 (千円)	事業費計	10,222	169,334	280,345			松山城山リフト電動機ほか改 修工事(前金払)		15,250
	国費・県費								
	市債								
	その他	10,222	169,334	280,345					
一般財源									
決算 (千円)	事業費計	10,784	81,455			主な取組 内容 【R7】	・ロープウェイ・リフト施設等の維持管理 ・ロープウェイ駅舎の空調更新工事等		
	国費・県費								
	市債								
	その他	10,784	81,455						
	一般財源								
	(執行率)	105%	48%						
人役	正規職員	1.0	1.0	1.0		特記 事項	松山城山ロープウェイ東雲口駅舎のLED照 明等改修工事を令和8年度に繰越して対応 するため		
	その他								
	合計	1.0	1.0	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	索道施設の営業日数		目標	365	365	365	365	毎日営業を行うことができた。	
			実績	345	365				
	現状維持	日	達成率	95%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	毎日、ロープウェイ・リフトの通常営業ができたため。							
課題	特になし					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	引き続き、索道運行受託者と連携し、施設等の適正な維持管理、運営を行う。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	城山担当	連絡先	948-6546
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	松山城管理事業	事業性質	1-3:自治事務(努力規定あり)	事業区分	3:指定管理
0423					
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		—	—	
施策	愛着と誇りが高まる地域づくりの推進	根拠法令	地方公営企業法、松山城天守閣条例、松山城天守閣条例施行規則		
主な取組	文化財の保存・活用				
目的・背景	【目的】重要文化財である松山城を適切に保存・活用し、その魅力の向上と来訪者の安全性・利便性の確保を図る。 【背景】1923年(大正12年)、松山城(本丸)が旧藩主家の久松家へ払下となり、そのまま松山市に寄贈され、以降、松山市の所有となっている。				
対象・内容	【対象】松山城 【内容】松山城は平成20年度から指定管理者制度を導入し、運営・管理している。 ・来客の安全確保・観光案内に関する業務 ・施設の防災・警備及び清掃に関する業務(防火・救助訓練を含む) ・集客促進及び苦情処理に関する業務 ・施設の整備及び保守に関する業務 ・官公庁・旅行代理店、その他外部との連絡調整に関する業務 ・現金の出納及び保管に関する業務 ・観光券等の発行に関する業務				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	松山城観光事業特別会計	款	松山城管理費	項	松山城管理費	目	松山城管理費	
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	指定管理料		101,545	
予算 (千円)	事業費計	200,463	182,300	165,514			松山城集客促進事業業務 委託料	14,900		
	国費・県費							ひろしまドリミネーションオブ ジェ設置等業務委託料	11,022	
	市債									
	その他	200,463	182,300	165,514						
一般財源										
決算 (千円)	事業費計	178,890	158,192			主な 取組 内容 【R7】	・指定管理者による施設の管理運営 ・三大山城夜景の表明や光のおもてなしを 開催するなど集客イベント等を実施			
	国費・県費									
	市債									
	その他	178,890	158,192							
	一般財源									
	(執行率)	89%	87%							
人役	正規職員	1.0	1.0	1.0		特記 事項				
	その他									
	合計	1.0	1.0	1.0						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	松山城天守の営業日数		目標	364	364	364	364	12月第3水曜日の定休日を除き毎日営業を行うことができた。	
			実績	344	364				
	現状維持	日	達成率	95%	100%				
成果指標	城郭観覧手数料		目標	217,000	228,796	228,796	228,796	観光客増加に伴い目標を達成した。	
			実績	239,098	279,293				
	単年で増	千円	達成率	110%	122%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	毎日営業し、観光客の増加に伴い手数料収入が増加したため							
課題	特になし					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	引き続き、指定管理者と連携し、施設等の適正な維持管理、運営を行う。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	城山担当	連絡先	948-6546
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名 0423	松山城復興建造物等調査・改修事業	事業 性質	1-3:自治事務(努力規定あり)	事業 区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
政策【分野】	自分らしさと誇りをつなぐ【共生社会・コミュニティ】	各種 計画 該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	大好きな松山で、自分らしくいられる		—	—	
施策	愛着と誇りが高まる地域づくりの推進	根拠 法令	地方公営企業法、松山城天守閣条例		
主な取組	文化財の保存・活用				
目的・背景	【目的】重要文化財である松山城を適切に保存・活用し、その魅力の向上と来訪者の安全性・利便性の確保を図る。 【背景】1923年(大正12年)、松山城(本丸)が旧藩主家の久松家へ払下となり、そのまま松山市に寄贈され、以降、松山市の所有となっている。				
対象・内容	【対象】松山城の建造物(重要文化財以外) 【内容】平成20年度から指定管理者制度を導入し、復興建造物の維持管理を行っているが、大規模な改修は松山市が直接実施している。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	松山城観光事業特別会計	款	松山城管理費	項	松山城管理費	目	松山城管理費	
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	城山公園(丸之内)本壇出入口柵修繕工事		534	
予算 (千円)	事業費計	87,051	5,000	66,000			松山城天神櫓北、東塀修繕工事		532	
	国費・県費			28,289			城山公園(丸之内)戸無門木柵設置工事		199	
	市債									
	その他	87,051	5,000	37,711						
一般財源										
決算 (千円)	事業費計	34,866	1,509			主な 取組 内容 【R7】	令和7年度は松山城の木柵修繕工事等を実施した。			
	国費・県費									
	市債									
	その他	34,866	1,509							
	一般財源									
	(執行率)	40%	30%							
人役	正規職員	0.7	0.7	0.7		特記 事項	大型改修工事を土砂災害復旧工事完了後に延期したため。			
	その他									
	合計	0.7	0.7	0.7						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	計画に基づく施設の調査・大型改修の着工数		目標	2	0	2	2	松山城で発生した土砂災害の影響により大型改修工事ができなかったため。	
			実績	0	0				
	現状維持	件数	達成率	0%	0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	その他							
	理由	松山城で発生した土砂災害の影響により、計画していた大型改修工事が実施できなかったため。							
課題	特になし					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	復興建造物の改修工事を行う必要があるため

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	維持管理担当	連絡先	648-6499
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	都市公園整備推進事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
0811					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		—	—	
施策	にぎわいのある都市空間の形成	根拠法令	都市公園法、松山市都市公園条例、松山市緑の基本計画		
主な取組	緑豊かで良好な都市空間の形成				
目的・背景	【目的】都市計画法に規定する開発許可に伴い、帰属することとなる公園、緑地等のほか、借地公園などの受入と整備の充実を図る。 【背景】公園の整備に伴い事業を開始。				
対象・内容	【対象】開発許可に伴い帰属される都市緑地 【内容】園名板及び管理施設の整備を行う。借地公園を受入するための整備を行う。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	都市計画費	目	都市公園整備費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	開発による寄附公園の整備工事費		209
予算 (千円)	事業費計	1,500	1,500	1,500					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,500	1,500	1,500					
決算 (千円)	事業費計	1,244	209			主な取組 内容 【R7】	開発により整備された公園を協定書に基づき市の管理にするため、寄附公園の園名柱を設置した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,244	209						
	(執行率)	83%	14%						
人役	正規職員	0.2	0.2	0.2		特記事項	当初見込よりも寄附公園数が少なかったことに加え、必要な整備が小規模であったため。		
	その他								
	合計	0.2	0.2	0.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	開発による寄附公園の整備		目標	—	—	—	—	—	
			実績	3	1				
	現状維持	件数	達成率	—	—				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	予定どおり事業が実施できたため。良好な都市空間の確保に寄与している。							
課題	平成12年度以降に設置された開発公園は、市への寄附が開発許可の条件となっているが、公園管理協力を組織できない場合は、公園の管理を開発業者もしくは近隣住民が行わなければならない状況である。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	年間に数件の開発公園が新設されていて、今後も必要な事業であるため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	城山担当	連絡先	948-6546
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	城山公園整備事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
0811					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		○	○	
施策	にぎわいのある都市空間の形成	根拠法令	文化財保護法、都市公園法、都市計画法、松山市都市公園条例		
主な取組	緑豊かで良好な都市空間の形成				
目的・背景	【目的】城山公園を整備することにより、史跡松山城跡としての価値を向上させるとともに、新たな魅力を創出し、市民に快適な憩いの場を提供することを目的とする。 【背景】平成21年度に城山公園(堀之内地区)第1期整備が完了し、令和元年度に松山城跡を保存・整備・活用するための指針となる保存活用計画を策定した。				
対象・内容	【対象】城山公園(史跡松山城跡) 【内容】令和3年度に策定した城山公園(堀之内地区)第2期整備基本計画に基づき、文化庁や愛媛県教育委員会、整備検討委員会の指導を受けながら、第2期整備工事を行う。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	都市計画費	目	都市公園整備費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	城山公園(堀之内地区・第2期)自然石側溝整備工事(その1)		89,721
予算 (千円)	事業費計	893,765	974,602	1,346,325			城山公園(堀之内地区・第2期)自然石側溝整備工事(その2)		53,984
	国費・県費	434,081	486,846	618,338					
	市債	390,608	438,161	467,400					
	その他	67,153	48,685	195,852					
	一般財源	1,923	910	64,735		城山公園(堀之内地区・第2期)休憩所兼案内所新築主体工事		45,397	
決算 (千円)	事業費計	254,710	490,699			主な 取組 内容 【R7】	城山公園(堀之内地区)整備事業に伴う造成工事		
	国費・県費	121,718	230,818						
	市債	109,100	207,300						
	その他	22,504	23,842						
	一般財源	1,388	28,739						
	(執行率)	28%	50%						
人役	正規職員	3.0	3.0	3.0		特記 事項	文化庁との協議に時間を要し、事業費を令和8年度に繰り越したため		
	その他								
	合計	3.0	3.0	3.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	城山公園(堀之内地区)2期整備供用開始面積		目標	—	—	6	6	令和8年度の供用開始に向けて、順次整備を進めているが、供用開始は最終年度間近になるため。	
			実績	—	—				
	累計で増	ha	達成率	—	—				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	全体の工程としては概ね計画に沿って事業が進捗しているため。							
課題	・工事中、周囲の住環境に配慮する必要がある。 ・工事中の利便性を可能な限り維持する必要がある。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	第2期整備基本計画に基づく整備を行うため

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	城山担当	連絡先	948-6546
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	城山公園史跡調査事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託
0811					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		—	—	
施策	にぎわいのある都市空間の形成	根拠法令	文化財保護法		
主な取組	緑豊かで良好な都市空間の形成				
目的・背景	【目的】発掘調査等により史跡松山城跡の歴史的・文化的価値を明らかにし、その保存・活用につなげる。 【背景】城山公園(堀之内地区)の整備に当たり、史跡松山城跡の歴史的・文化的価値を踏まえた整備を進めるため、平成11年度に「城山公園(堀之内地区)整備計画」を策定し、平成13年度から発掘調査等を実施している。				
対象・内容	【対象】城山公園(史跡松山城跡) 【内容】効率的な発掘調査及び報告書作成を行うため、公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団に業務委託する。 有識者の指導を受けながら、整備に有意義な情報を得られるような発掘調査を行う。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	都市計画費	目	都市公園整備費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	史跡松山城跡保存整備に伴う遺構確認調査等業務委託料		6,047
予算 (千円)	事業費計	6,597	6,083	0					
	国費・県費	3,298	3,041	0					
	市債								
	その他								
	一般財源	3,299	3,042	0					
決算 (千円)	事業費計	6,391	6,047			主な取組 内容 【R7】	松山城本丸跡の発掘調査		
	国費・県費	2,981	3,034						
	市債								
	その他								
	一般財源	3,410	3,013						
	(執行率)	97%	99%						
人役	正規職員	0.5	0.5	0.0		特記事項	令和8年度は調査対象箇所が無いため予算計上していない。		
	その他								
	合計	0.5	0.5	0.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	遺構調査箇所件数		目標	—	—	—	—	適切に遺構箇所を調査・確認することができた。	
			実績	1	1				
	現状維持	箇所	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	城山公園(堀之内地区)第2期整備を進めるための情報を概ね得ることができているため。また、調査成果の公表により、松山城跡の歴史や今後の整備の在り方について関心を高めることができているため。							
課題	特になし					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	史跡内の整備であり、発掘調査が必要であるため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	維持管理担当	連絡先	948-6499
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	公園整備安全安心対策事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
0811					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		○	—	
施策	にぎわいのある都市空間の形成	根拠法令	都市公園法、松山市都市公園条例		
主な取組	緑豊かで良好な都市空間の形成				
目的・背景	【目的】都市公園を安全・安心に利用できる環境を確保するとともに、公園施設の長寿命化と維持管理に係るライフサイクルコストの縮減を図る。 【背景】都市公園の整備から年数が経過し、公園施設の老朽化が進んでいる。令和8年4月1日現在、市内に351か所の都市公園があり、安全性を確保しながら効率的に維持管理していく必要がある。				
対象・内容	【対象】松山市が管理する都市公園 【内容】公園施設長寿命化計画に基づき、耐用年数を経過し健全度調査で改善が必要とされた遊具を更新する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	都市計画費	目	都市公園整備費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	西須賀公園改修工事		14,955
予算 (千円)	事業費計	55,400	54,800	60,200			余戸中新開公園改修工事		9,276
	国費・県費	27,700	27,400	30,100					
	市債	24,900	24,600	27,000					
	その他								
	一般財源	2,800	2,800	3,100		姫原西公園改修工事		8,238	
決算 (千円)	事業費計	55,502	40,697			主な 取組 内容 【R7】	令和7年度は、4公園(西須賀公園・余戸中新開公園・姫原西公園・高岡みなみ公園)で遊具の更新を行った。		
	国費・県費	27,700	19,730						
	市債	24,900	17,700						
	その他								
	一般財源	2,902	3,267						
	(執行率)	100%	74%						
人役	正規職員	1.0	1.0	1.0		特記 事項			
	その他								
	合計	1.0	1.0	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	公園施設著寿命化計画に 基づく整備済公園数(累 計)		目標	98	102	106	110	遊具の更新を目標どおり行うことができた。	
			実績	100	104				
	累計で増	箇所	達成率	102%	102%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	予定どおり事業が実施できたため。良好な都市空間の確保に寄与している。							
課題	現在のニーズに合った整備を行い、利用状況に応じて遊具数削減に取り組んでいく必要がある。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	遊具更新時に地元公園管理協力会と協議しながら、遊具数削減に取り組んでいく。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	総務担当	連絡先	948-6851
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	公園緑地事務事業	事業性質	2:その他	事業区分	1:直営
0811					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		—	—	
施策	にぎわいのある都市空間の形成	根拠法令	—		
主な取組	緑豊かで良好な都市空間の形成				
目的・背景	【目的】市民が安心して憩える公園及び緑地の維持管理に努めるとともに、快適な環境づくりを図る。 【背景】公園の整備に伴い、事業を開始した。令和8年4月1日現在、351か所の都市公園がある。				
対象・内容	【対象】都市公園、公園利用者 【内容】公園の占用、使用、施設設置及び施設管理の許可を行う。 水利組合に謝礼(城濠水導入)を支出する。 (一社)日本公園緑地協会、全国都市公園整備促進協議会等への負担金を拠出する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園緑地総務費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	城濠水導入報償費		398
予算 (千円)	事業費計	1,318	1,332	1,377			(社)日本公園緑地協会会費外負担金		250
	国費・県費								
	市債								
	その他	840	840	840					
	一般財源	478	492	537					
決算 (千円)	事業費計	1,208	1,231			主な 取組 内容 【R7】	・水利組合に対する謝礼 ・(一社)日本公園緑地協会、全国都市公園整備促進協議会及び日本さくらの会への負担金拠出		
	国費・県費								
	市債								
	その他	763	773						
	一般財源	445	458						
	(執行率)	92%	92%						
人役	正規職員	0.5	0.5	0.5		特記 事項			
	その他	0.5	0.5	0.5					
	合計	1.0	1.0	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	負担金等の適正執行		目標	5	5	7	7	滞りなく支払いできた。	
			実績	6	7				
	現状維持	件数	達成率	120%	140%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	その他							
	理由	予定どおり実施できた。							
課題	特に無し。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	適正に執行できているため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	総務担当	連絡先	948-6851
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	松山市公園管理協力連絡協議会運営補助金事業	事業性質	2:その他	事業区分	5:補助金・負担金
0811					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		－	－	
施策	にぎわいのある都市空間の形成	根拠法令	－		
主な取組	緑豊かで良好な都市空間の形成				
目的・背景	【目的】市民が安心して憩える公園緑地の維持管理に努め、快適な環境づくりを行う。 【背景】公園管理協定会間及び関係機関との連絡を図り、公園美化及び保全に協力することを目的とした「松山市公園管理協力連絡協議会」の発足に伴い開始。				
対象・内容	【対象】松山市公園管理協力連絡協議会 【内容】松山市公園管理協力連絡協議会に補助金を交付し、研修を実施する等、各公園の健全な発展を図るために活動していただく。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園緑地総務費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	—		—
予算 (千円)	事業費計	700	600	600					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	700	600	600					
決算 (千円)	事業費計	0	0			主な取組 内容 【R7】	・総会及び役員会の実施 ・研修会の開催		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源								
	(執行率)	0%	0%						
人役	正規職員	1.5	1.5	1.5		特記 事項	繰越金や各公園管理協力会の会費により 運営費を賄えたため。		
	その他	1.0	1.0	1.0					
	合計	2.5	2.5	2.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)
	目指す方向性	単位						
活動 指標	適正な補助金の交付		目標	－	1	1	1	－
			実績	0	0			
	現状維持	件数	達成率	－	－			
			目標					
			実績					
			達成率					
事業 評価	評価	その他						
	理由	令和2年度から令和6年度までの間、新型コロナウイルス感染症対策で会議開催を見送り、繰越金や各公園管理協会の年会費で運営費を賄うことができたため、令和6年度に続き、令和7年度も補助金を交付しなかった。						
課題	公園管理連絡協議会の役員及び各公園管理協会会長の高齢化が進み、担い手不足が生じている。				今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	地元住民と協力し、公園を適切に維持管理していくためには、市内約350の公園管理協力をとりまとめる運営母体が必要であるため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	維持管理担当	連絡先	948-6497
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	公園緑地一般管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託
0811					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		—	—	
施策	にぎわいのある都市空間の形成	根拠法令	都市公園法、松山市都市公園条例、松山市緑の基本計画		
主な取組	緑豊かで良好な都市空間の形成				
目的・背景	【目的】既設公園の維持管理を実施することにより、市民に快適な憩いの場を創出する。 【背景】公園の整備に伴い、事業を開始した。令和8年4月1日現在、351か所の都市公園がある。				
対象・内容	【対象】県営や直営を除く、343か所の都市公園 【内容】職員による公園遊具点検等公園の維持管理 公園管理協力会による公園の維持管理(委託先:松山市公園管理協力連絡協議会) 委託業者による公園内樹木管理等(河野別府公園指定管理者:ふるさと北条ファンづくり応援団、その他管理業務等委託先:松山市シルバー人材センター外30業者)				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園管理費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	廃棄物収集運搬業務・植栽管理その他公園維持管理業務委託料		166,930
予算 (千円)	事業費計	304,820	294,752	339,050			市内公園施設修繕等工事費	69,616	
	国費・県費								
	市債			20,100					
	その他	2,565	2,521	5,347					
	一般財源	302,255	292,231	313,603		電気料金等光熱水費	25,802		
決算 (千円)	事業費計	297,751	285,947			主な 取組 内容 【R7】	都市公園の維持管理		
	国費・県費								
	市債								
	その他	2,467	2,611						
	一般財源	295,284	283,336						
	(執行率)	98%	97%						
人役	正規職員	10.5	10.5	10.5		特記 事項			
	その他	1.0	1.0	1.0					
	合計	11.5	11.5	11.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	公園内での瑕疵による無事故施設数(達成率)		目標	－	100	100	100	定期的な点検を行うことで達成できた。	
			実績	100	100				
	現状維持	%	達成率	－	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	都市公園の適切な維持管理を行うことにより、目標どおりの成果が得られたため。							
課題	公園数の増加により、今後、維持管理経費の増加が見込まれる。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	利用状況に応じて既存遊具の設置数削減など、維持管理費を低減していく。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	維持管理担当	連絡先	948-6497
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	空港周辺公園整備事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
0811					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		○	—	
施策	にぎわいのある都市空間の形成	根拠法令	都市公園法、松山市都市公園条例		
主な取組	緑豊かで良好な都市空間の形成				
目的・背景	【目的】空港周辺の環境整備として、国土交通省の移転跡地を一時使用することで公園を開設し、空港周辺住民の安らぎ空間を提供するとともに、コミュニティの場として有効活用する。 【背景】一般財団法人空港環境整備協会が、空港の円滑な運用を確保する観点から、空港周辺住民、地方公共団体等の理解を得るため、平成7年から助成を開始したことに伴い、事業を開始した。				
対象・内容	【対象】国土交通省が設置・管理している空港で、航空騒音障害地域として設定されている区域内の公園 【内容】老朽化した遊具や施設の改修を行う。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園管理費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	空港南第2公園フェンス 改修工事費		3,272
予算 (千円)	事業費計	5,000	5,000	6,000					
	国費・県費								
	市債								
	その他	4,000	4,000	4,800					
	一般財源	1,000	1,000	1,200					
決算 (千円)	事業費計	4,344	3,272			主な 取組 内容 【R7】	空港周辺の公園の良好な環境整備 空港南公園の公園施設更新(フェンス)		
	国費・県費								
	市債								
	その他	3,475	2,618						
	一般財源	869	654						
	(執行率)	87%	65%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記 事項			
	その他								
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	施設改修を実施した 公園数		目標	—	—	—	—	—	
			実績	1	1				
	現状維持	箇所	達成率	—	—				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	予定どおりに改修等が実施できているため。良好な都市空間の確保に寄与している。							
課題	特になし					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	空港周辺の環境整備に、今後も必要な事業である

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	城山担当	連絡先	948-6546
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	城山公園管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	3:指定管理
0811					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		—	—	
施策	にぎわいのある都市空間の形成	根拠法令	文化財保護法、都市公園法、松山市都市公園条例		
主な取組	緑豊かで良好な都市空間の形成				
目的・背景	【目的】城山公園(堀之内地区)の適切な維持管理により快適な憩いの場を創出する。 【背景】平成22年3月に城山公園(堀之内地区)の第1期整備が完了したこと等に伴い開始した。				
対象・内容	【対象】城山公園(史跡松山城跡)のうち堀之内地区 【内容】堀之内地区の主にやすらぎ広場(3.25ha)、ふれあい広場(3.32ha)、さくら広場(0.84ha)、管理広場(1.36ha)を管理する。 株式会社レスパスコーポレーションと指定管理者協定を結び、維持管理(芝生管理業務、樹木管理業務、警備業務等)を実施している。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園管理費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	城山公園(堀之内)指定管理 等業務委託料		73,500
予算 (千円)	事業費計	83,195	123,918	360,120			城山公園樹木管理業務委 託料	11,880	
	国費・県費			3,800					
	市債								
	その他		40,036	63,465					
	一般財源	83,195	83,882	292,855		城山公園(丸之内)樹木伐 採業務委託料	10,643		
決算 (千円)	事業費計	83,063	112,667			主な 取組 内容 【R7】	城山公園(堀之内地区)の維持管理		
	国費・県費								
	市債								
	その他		30,218						
	一般財源	83,063	82,449						
	(執行率)	100%	91%						
人役	正規職員	0.5	0.5	1.5		特記 事項			
	その他								
	合計	0.5	0.5	1.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	公園利用届件数		目標	120	120	120	120	新型コロナウイルスで一時的減少していた遠足やイベントでの利用が回復したため。	
			実績	190	192				
	現状維持	件	達成率	158%	160%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	城山公園が、多くの団体又は市民に利用され、市民に快適な憩いの場を提供できているため。							
課題	市と指定管理者の業務分担を更に明確にしていく必要がある。					今後の方向性	見直しを検討	左記の理由	第2期整備完了後の管理方法を検討していくため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	総合公園管理担当	連絡先	923-9439
------	-------	-----	-------	-----	----------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	松山総合公園管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
0811					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		—	—	
施策	にぎわいのある都市空間の形成	根拠法令	都市公園法、松山市都市公園条例		
主な取組	緑豊かで良好な都市空間の形成				
目的・背景	【目的】松山総合公園管理事業の維持管理を実施することにより、市民に快適な憩いの場を創出する。 【背景】松山総合公園の開園に伴い、事業を開始した。				
対象・内容	【対象】松山総合公園 【内容】職員による花等の植栽や簡易な公園内施設の維持管理を実施する。 施設の維持管理に伴う修繕工事を実施する。 剪定等樹木管理業務、施設保全管理業務(警備・清掃・電気設備保安管理など)は専門業者に委託する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園管理費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	植栽管理等公園維持管理 業務外委託料		51,709
予算 (千円)	事業費計	65,914	77,917	83,882			遊具撤去修繕等工事費		9,501
	国費・県費						電気料金等光熱水費		8,717
	市債								
	その他	849	849	849					
	一般財源	65,065	77,068	83,033					
決算 (千円)	事業費計	61,764	73,371			主な 取組 内容 【R7】	公園内施設の維持管理 花木の植栽 樹木の剪定、支障木撤去		
	国費・県費								
	市債								
	その他	850	1,043						
	一般財源	60,914	72,328						
	(執行率)	94%	94%						
人役	正規職員	4.0	4.0	4.0		特記 事項			
	その他	12.0	12.0	12.0					
	合計	16.0	16.0	16.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	公園内での瑕疵による無事故施設数(達成率)		目標	100	100	100	100	定期的な点検を行うことで達成できた。	
			実績	100	100				
	現状維持	%	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	松山総合公園の適切な維持管理を行うことにより、目標どおり成果が得られたため。							
課題	施設の老朽化が進んでおり、維持管理経費の増加が見込まれる。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	施設の老朽化に伴う修繕工事を実施する。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	緑化推進担当	連絡先	948-6854
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	都市緑化推進事業	事業性質	1-2:自治事務(できる規定あり)	事業区分	5:補助金・負担金
0811					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		○	○	
施策	にぎわいのある都市空間の形成	根拠法令	松山市自然環境保全条例、松山市緑の基本計画		
主な取組	緑豊かで良好な都市空間の形成				
目的・背景	【目的】市民の暮らしにとっても大切な緑を、『まもり』、『つくり』、『そだてる』ことを基本にまちの緑化を進め、花と緑あふれる潤いのあるまちづくりを目指す。 【背景】昭和62年に、財団法人松山市緑化基金(既に解散)により、基金の造成が開始されたことに伴い、事業を開始した。				
対象・内容	【対象】市内で花いっぱい運動や緑化推進に取り組む人 【内容】まちの緑化を進めるため、花と緑に触れあう場づくりを支援している。 1. 生け垣・庭木などの奨励事業として補助金を支出する。 2. 地域の花壇やプランターでの花いっぱい運動を行い、種子や花の土などの資材を提供する。 3. 花づくりボランティアを育成し、会員に資材を提供する。 4. 園芸教室・松山植木まつりの開催時に、会場設営など費用負担する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	都市緑化費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	緑のまちづくり奨励金外補助金		3,169
予算 (千円)	事業費計	16,788	17,311	17,411			松山植木まつり交通誘導及び雑踏警備業務委託料		1,591
	国費・県費						花壇コンクール副賞外報償費		1,055
	市債								
	その他	16,788	17,311	17,411					
	一般財源								
決算 (千円)	事業費計	12,656	12,247			主な取組 内容 【R7】	・民有地における緑の保全と緑化推進に関する奨励金の交付 ・花づくりボランティアの育成 ・花いっぱい運動・緑の普及啓発		
	国費・県費								
	市債								
	その他	12,656	12,247						
	一般財源								
	(執行率)	75%	71%						
人役	正規職員	1.2	1.2	1.2		特記事項 <td colspan="3" rowspan="3"></td>			
	その他	1.0	1.0	1.0					
	合計	2.2	2.2	2.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	補助金交付件数		目標	—	—	—	—	—	
			実績	124	111				
	現状維持	件数	達成率	—	—				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	民有地における緑化推進活動(生垣・庭木)に対し奨励金を交付している。 花いっぱい運動(プランター花壇事業・コミュニティ花壇事業)の実施により、市民のまちの緑化に対する意識が高まっているため。							
課題	民有地における緑化推進活動(生垣・庭木)に対し奨励金を交付しているが、生垣の申請件数は年々減少傾向にある。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	生垣への奨励金は危険性のあるブロック塀への補助事業と連動しているため、引き続き、市民への周知啓発に努める。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公園管理課	担当G	城山担当	連絡先	948-6546
------	-------	-----	-------	-----	------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	公園施設災害復旧事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
0811					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		—	—	
施策	にぎわいのある都市空間の形成	根拠法令			
主な取組	緑豊かで良好な都市空間の形成				
目的・背景	【目的】土砂災害により被災した城山公園(丸の内)の斜面の安全性を回復し、二次災害を防止するとともに、公園利用者等の安全を確保する。 【背景】令和6年7月12日に城山公園で土砂災害が発生した。				
対象・内容	【対象】城山公園 【内容】法面の応急復旧工事や城山公園の復旧工事を行うための詳細な調査と設計などを行う。 二次災害を防止するための城山公園(丸之内)斜面の本復旧工事を行う。 復旧工事の作業ヤード及び重機の進入経路確保等のための用地を取得する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	災害復旧費	項	土木施設災害復旧費	目	公園施設災害復旧費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	城山公園(丸之内)斜面外 災害復旧工事		233,200
予算 (千円)	事業費計	522,738	826,675	309,550			城山公園(丸之内)災害復旧に関 する調査検討等業務委託料	61,966	
	国費・県費	157,400	388,500	151,986					
	市債	111,600	171,960	64,900					
	その他								
	一般財源	253,738	266,215	92,664		城山公園土砂災害再発防止に向 けた調査業務委託料	34,515		
決算 (千円)	事業費計	201,223	430,900			主な 取組 内容 【R7】	災害発生個所の本復旧工事を進めるととも に、再発防止に向けた調査業務委託を行っ た。		
	国費・県費	112,169	167,018						
	市債	51,700	76,900						
	その他	0							
	一般財源	37,354	186,982						
	(執行率)	38%	52%						
人役	正規職員	3.0	3.0	3.0		特記 事項	令和8年度に繰越		
	その他								
	合計	3.0	3.0	3.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	災害復旧工事の完了件数		目標	13	13	13	13	概ね予定どおりの工程で進めることができた。	
			実績	12	12				
	累計で増	件	達成率	92%	92%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	災害復旧事業を計画どおり進められているため							
課題	特になし					今後の 方向性	事業終期到来	左記の 理由	令和6年7月に発生した土砂災害を対象とした単年度事業。本復旧工事令和7年度繰越予算で完了見込。